令和７年度

地域とともにある学校づくり

保谷第二小学校　第５学年

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：（活動名）「環境を考える」

ねらい：環境問題について調べ、その原因や影響を知り、解決に向けた対策を提案する活動を通して、地域の中での自分の生活の仕方を考えることができる。

【5月】

〈オリエンテーション〉

「環境問題」について知る。

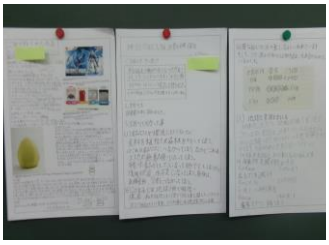
- **漁具の流出→ゴーストギアの問題**
- **ファストファッションの普及**
  →「洋服の墓場」の問題

⇒環境問題とは、人間の活動によって引き起こされる場合が多い。

【9月～10月】

〈各自が決めたテーマで調べてきたことを、新聞にまとめる〉

1学期から夏休みにかけて一人一人が調べた事を、新聞にまとめました。



【12月11日】

〈社会科見学〉

東京ビッグサイトで開かれた「エコプロ2025」を見学。テーマごとのグループで回り、現在、環境問題に対してどのような取り組みがされているか、様々な団体のお話を伺ってきました。自分達の提案の参考になりました。

【2月26日】

〈発表集会〉

自分達の提案を4年生に発表しました。今、起きている環境問題の実態、原因、それによる影響、そして解決するために自分達が考えた対策を発表しました。分かりやすい言葉を使ったり、聞き取りやすい速さで話したり、4年生に伝わるような発表をすることができました。

☆一年間の学習を終えて「環境問題についてたくさんのことを知ることができた」「自分もできることを考えようと思った」「もっと調べてみたい」という感想が多く見られました。今、起きている問題を「自分ごと」として捉えることができました。環境という側面から、地域社会で生きる自分たちの生活を見直すことにつながったと思います。